

食べ物に興味を持つとう！ みんなの熱意と美味しさの記憶は農業の未来を明るくします。



有限会社國定農産の社長、國定さん（左）と藤井さん（右）

子どもの"〇〇になりたい!"に "あの人"がお答えします!

このお仕事知ってる?

合同会社 AKIAGRI 代表社員

藤井 明子 さん

Profile

お名前 **ふじい あきこ**

職業 **農家の方のお手伝いをする**

子どもの頃の夢 **パイロット**

好きな言葉 **明日は明日の風がふく**

子どもの頃に好きだった教科 **社会・算数**

あこがれの人 **坂本龍馬**

略歴

岡山県岡山市出身。子どもの頃から旅行を通して、地理に興味を持つ。大学では高校の地理教員免許を取得。卒業後、市役所で27年間勤め、最後の5年間は農林水産課に所属。そこで農業者の役に立つことに喜びと面白さを感じて独立、「合同会社AKIAGRI」を立ち上げる。プライベートでは3人の子どもの母。問い合わせは<https://akiagri.com>または電話(086-201-1554)から。

岡山にゆかりのある方から、お仕事について教えてもらおう！大好評連載です。

今月は「農業コンサルタント」の藤井さんにインタビュー。「どんなお仕事ですか?」から「生に一度は食べた方がよい品種を教えてください」まで、気になることを聞いてみました!

農業コンサルタントってどんなお仕事ですか?

「農家の方が農業に専念できるようにお手伝いをする仕事です。農業って、身体も頭も使うので、心が安定して明るい方が多いです。クリエイティブな職人なので、難しいことも難しくないので見えてしまう。そこが私は本当に大好きなんです。

でも、大切に育てた農作物が天災でダメになってしまったり、立ち直れないようなことも起こります。新しいアイデアを閃いて、チャレンジしたい時もある。そのために補助金があるので、申請の手間が割けなかったり、申請ので、私が代理申請をします。

また、困りごとを解決するために専門家と一緒に、多様な施策を講じるので、仕事内容は幅広く、いろいろあります。」

よかったです、大変なことは何ですか?

「新しい産地を作りたいんだけと力を貸してもらえ。」と声がかかった時にワクワクします。打撃を受けた農家さんから、「何とか食いつなげた」と言ってもらえてホッとしたり……。

大変なことは、仕事にのめり込んで、家事やプライベートが疎かになってしまったりで、毎日「がんばらなきゃ。」

農業に貢献する仕事に就くためには?

「二世の中の役に立ちたい」とずっと考えていて、たまたま農業・酪農に関わった時、人が生きていく根幹に関わる仕事なので大変な状況を見て、農家さんを支えていくことが世の中の役にたつことだと思いました。

制度を作る農水省の職員、品種を開発する研究者、美味しく料理する飲食関係と、農業に関わる仕事はたくさんあります。まずは、食べ物に興味を持ってください。例えば津高の農家が開発した幻の巨大マスカット「マスカットジパング」は、ぜひ食べてみて欲しいです。楽しく食べて、「おいしい。好き!」の気持ちを「ずいぶん覚えていくんだぞいね。」

岡山県的美味クイズ②

下の写真をよ〜く見て。いつものカレーとちょっと違うかも。どこでしょうか!



正解は、飯が細長い「ササゲ」の品種。県内で数少ない農家しか作っていない、珍しいお米。30分間浸水しておけば、3分茹でただけで食べられる。便利で美味い品種なんだ。



岡山県的美味クイズ①

下の写真のようなキレイな花が咲いて、左のような畑で採れる野菜は何でしょう?



正解は「ハス」。花の名前は「ハス」。有名な産地は、倉敷市の連島町が。

